

中小企業景況調査報告書

平成27年度第4・四半期（1～3月）

大江川湖畔の桜



Cherry Blossoms on the banks of Oogawa River

一宮市観光協会提供

目 次

調査の要領	1
今期の概況	2
景況に対するコメント	3
景況の推移（全業種）前年同期比	4
景況の推移（繊維製造業）前年同期比	4
業種別集計表・新規設備投資集計表（全業種 100社）	5
業種別集計表・新規設備投資集計表（繊維製造業 48社）	6
景況の推移（全業種）業種別集計表 前期比	7
景況の推移（繊維製造業）業種別集計表 前期比	8
「直面している経営上の問題点」の集計表（全業種上位3位）	9
「直面している経営上の問題点」の集計表（各業種）	10～12
前年同期比のグラフ（全業種・各項目）	13～16

The Ichinomiya Chamber of Commerce & Industry

一宮商工会議所 中小企業相談所

調 査 の 要 領

- I. 調査対象期間 調査対象期間は、「4～6月」「7～9月」「10～12月」「1～3月」の四半期毎とする。
- II. 調査実施時期 調査実施時期は、「4～6月」「7～9月」「1～3月」については目安として各四半期二月目の25日から末月の1日とし、末月の1日時点で調査する。また、「10～12月」については、目安として11月10日から15日とし、15日時点で調査する。
- III. 調査の実施
(方 法) 調査は、日本商工会議所の調査様式を用いて調査実施時期に、原則として経営指導員が企業を訪問し、面接・聴き取りにより行う。
- IV. 調査対象企業数 100事業所。

- V. 調査対象企業 次の表のとおり
の業種

(1) 景況調査対象事業所(100)の内訳

業 種	事業所数
建 設 業	7
製 造 業	61
(繊維製造業)	(48)
(その他製造業)	(13)
卸 売 業	13
小 売 業	10
サービス業	9
合 計	100

(2) 繊維製造業対象事業所(48)の内訳

業 種	事業所数
撚 糸 業	6
織物製造業	22
染色整理加工業	8
縫製加工業	3
そ の 他	9
合 計	48

- VI. 分 析 方 法
1. D I (Diffusion Index) 分析
「増加」「好転」したとする企業割合から、「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値
 2. D I 分析は、「前年同期」及び「前期」との比較である。

- VII. 分 析 項 目
1. 前年同期比
(1)業況 (2)売上 (3)採算 (4)資金繰り (5)従業員
 2. 前 期 比
(1)業況 (2)売上 (3)資金繰り

- VIII. その他の分析
1. 設備投資 実施状況数
 2. 経営上の問題点 各項目をポイント加算

1位3ポイント
2位2ポイント
3位1ポイント

今 期 の 概 況

景況は、このところ弱含んでいる。

1. 前年同期比 DI 値の分析

今期(表 1、3 参照)は、資金繰り DI 値で、前期実績と同様、横ばい、業況、売上、採算、従業員の DI 値で、前期実績を下回った。

来期は、売上、採算、資金繰り、従業員の DI 値で、今期実績を上回り、業況の DI 値で、今期実績を下回る見通し。

指標別の状況

- 業況 DI 値は、前期実績▲12.0 から▲17.0 (5.0 ポイント減) となり、来期は▲19.0 (2.0 ポイント減) となる見通し。
- 売上 DI 値は、前期実績▲10.0 から▲20.0 (10.0 ポイント減) となり、来期は▲15.0 (5.0 ポイント増) となる見通し。
- 採算 DI 値は、前期実績▲16.0 から▲22.0 (6.0 ポイント減) となり、来期は▲18.0 (4.0 ポイント増) となる見通し。
- 資金繰り DI 値は、前期実績▲12.0 と同様、横ばいとなり、来期は▲10.0 (2.0 ポイント増) となる見通し。
- 従業員 DI 値は、前期実績 2.0 から▲1.0 (3.0 ポイント減) となり、来期は 4.0 (5.0 ポイント増) となる見通し。

繊維製造業の状況

- 今期(表 2、5 参照)は、業況、売上、採算、資金繰り、従業員すべての DI 値で、前期実績を下回った。
- 来期は、業況、資金繰り、従業員 DI 値で、前期実績と同様、横ばい、売上、採算 DI 値で、前期実績を上回る見通し。

2. 前期比 DI 値の分析

今期(表 7、8 参照)は、業況、売上、資金繰りすべての DI 値で、前期実績を下回った。

指標別の状況

- 業況 DI 値は、前期実績▲5.0 から▲25.0 (20.0 ポイント減) となった。
- 売上 DI 値は、前期実績 2.0 から▲35.0 (37.0 ポイント減) となった。
- 資金繰り DI 値は、前期実績▲8.0 から▲15.0 (7.0 ポイント減) となった。

繊維製造業の状況

- 今期(表 9、10 参照)は、業況、売上、資金繰りすべての DI 値で、前期実績を下回った。

3. 設備投資の動向

今期の設備投資は、前回調査値(34 件、23 事業所)に比べ件数、事業所ともほぼ横ばい。

- ① 今期の実績(表 4、6 参照)は 31 件(22 事業所)。その主な内訳は、『生産設備』7 件、『車両・運搬具』6 件、『付帯施設』6 件となっている。
- ② 来期の計画(表 4、6 参照)は 31 件(20 事業所)。その主な内訳(予定)は、『生産設備』11 件、『工場建物』4 件、『OA機器』4 件となっている。

4. 直面している経営上の問題点

業種別の直面している経営上の問題点(表 11 参照)は、多くの業種で経営上の問題点の上位に『需要の停滞』、『製品等単価の低下・上昇難』を挙げている。

業 況 レ ポ ー ト

今期については次のようなコメントをいただきました。

A 社（製造業〈織物〉）

今後3年間は、現状程度の受注量を確保できている。今まで原糸を韓国から仕入れていたが、インドに変更。ただ、粗悪な出来であるため、自社で後工程の処理をすることとなり、2度手間で、コストアップに繋がっている。

B 社（製造業〈織物〉）

尾州全体の業況は、給料も上がらず、個人消費の盛り上がりにも欠け、在庫が積み上がり決してよくない。トレンドの変化、商品サイクルの短縮化など加わり、経営の舵取りは難しい。

C 社（製造業〈織物〉）

暖冬によりウールコートなど重衣料の売れ行き不振が顕著だが、一方でロング丈のニットカーディガンが売れており、織糸とニット糸の明暗が分かれる結果となった。

D 社（製造業〈織物〉）

親会社の移転に伴い、12月から2月の売上はかなり減少した。今後も前年同様の売上高に回復する見込みは少なく、経費削減が急務である。

E 社（製造業〈繊維・その他〉）

天候不順と暖冬の影響で、店頭販売が伸び悩み、在庫を抱える状況である。このような状況下、生産は減少し、厳しい状況が続いている。

F 社（製造業〈繊維・その他〉）

暖冬の影響で、業界は厳しい状況にあるが、当社は企画提案力で消費者にアプローチをかけており、前期比同様の業績推移である。今後も、天候の状況を予測して商売することが重要である。

G 社（製造業〈自動車部品〉）

昨年後半は受注減少したが、4月から新たな設備を導入予定で、受注増加が期待できる。

H 社（卸売業）

12月の気温が暖かく、冬物衣料(コート中心)全体が影響を受けた。小売店において客数が減少した。

I 社（卸売業）

カタログ通信販売用の商品を卸している。競争相手であるネット通販業界との競争が今まで以上に激化している。更なるネット販売攻勢により、カタログ通信販売会社の業績は不振となり、当社も厳しい見通し。

J 社（小売業）

業界は、個人消費低迷による販売が伸び悩み、東日本大震災から5年、リーマンショックから7年という節目で、整備車両の減少などから10%程度の落ち込みが見られる。

景況の推移（全業種100事業所）

表 1

～ 前年同期比 ～

	H27. 1～3月	H27. 4～6月	H27. 7～9月	H27. 10～12月	今 期 H28. 1～3月	来期の見通し H28. 4～6月
業 況	▲27. 0	7. 0	▲10. 0	▲12. 0	▲17. 0	▲19. 0
売 上	▲28. 0	9. 0	▲ 5. 0	▲10. 0	▲20. 0	▲15. 0
採 算	▲30. 0	2. 0	▲ 5. 0	▲16. 0	▲22. 0	▲18. 0
資金繰り	▲19. 0	1. 0	▲12. 0	▲12. 0	▲12. 0	▲10. 0
従 業 員	▲ 6. 0	0. 0	3. 0	2. 0	▲ 1. 0	4. 0

景況の推移（繊維製造業48事業所）

表 2

～ 前年同期比 ～

	H27. 1～3月	H27. 4～6月	H27. 7～9月	H27. 10～12月	今 期 H28. 1～3月	来期の見通し H28. 4～6月
業 況	▲20. 4	20. 4	▲12. 5	▲14. 6	▲20. 8	▲20. 8
売 上	▲18. 4	28. 6	▲10. 4	▲18. 8	▲25. 0	▲16. 7
採 算	▲24. 5	14. 3	▲ 4. 2	▲12. 5	▲25. 0	▲18. 8
資金繰り	▲14. 3	0. 0	▲14. 6	▲12. 5	▲14. 6	▲14. 6
従 業 員	▲ 6. 1	▲ 6. 1	14. 6	8. 3	▲ 4. 2	▲ 4. 2

業 種 別 集 計 表 (全業種100事業所) ～ 前 年 同 期 比 ～

表 3

	事業所数	7	61	13	10	9	100	D I
		建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	合計	
業況	好転	1 (1)	5 (5)	0 (2)	1 (1)	2 (1)	9 (10)	▲ 17.0
	不変	4 (3)	42 (40)	10 (7)	5 (5)	4 (6)	65 (61)	
	悪化	2 (3)	14 (16)	3 (4)	4 (4)	3 (2)	26 (29)	(▲19.0)
売上	増加	2 (1)	9 (6)	2 (2)	3 (3)	3 (3)	19 (15)	▲ 20.0
	不変	1 (3)	29 (39)	8 (9)	1 (2)	3 (2)	42 (55)	
	減少	4 (3)	23 (16)	3 (2)	6 (5)	3 (4)	39 (30)	(▲15.0)
採算	好転	2 (1)	5 (5)	0 (1)	0 (0)	2 (2)	9 (9)	▲ 22.0
	不変	2 (3)	40 (41)	10 (11)	5 (6)	3 (3)	60 (64)	
	悪化	3 (3)	16 (15)	3 (1)	5 (4)	4 (4)	31 (27)	(▲18.0)
資金繰り	好転	2 (1)	1 (1)	0 (1)	0 (0)	2 (2)	5 (5)	▲ 12.0
	不変	4 (5)	52 (53)	10 (10)	6 (6)	6 (6)	78 (80)	
	悪化	1 (1)	8 (7)	3 (2)	4 (4)	1 (1)	17 (15)	(▲10.0)
従業員	増加	2 (2)	8 (9)	2 (3)	1 (1)	4 (2)	17 (17)	▲ 1.0
	不変	5 (5)	41 (43)	8 (9)	8 (8)	3 (5)	65 (70)	
	減少	0 (0)	12 (9)	3 (1)	1 (1)	2 (2)	18 (13)	(4.0)

※ 採算は経常利益で判断

※ () 内は来期

新規設備投資集計表 (全業種100事業所)

表 4

設備投資	今 期	実施した ※1	22	来 期	計画している ※2	20
	(事業所数)	実施していない	78	(事業所数)	計画していない	80

	※ 1	※ 2		※ 1	※ 2
1. 土地	2 件	3 件	5. 付帯施設	6 件	2 件
2. 工場建物	4 件	4 件	6. O A 機器	4 件	4 件
3. 生産設備	7 件	11 件	7. 福利厚生施設	1 件	3 件
4. 車両・運搬具	6 件	3 件	8. その他	1 件	1 件
複数回答可			合 計	31 件	31 件

業 種 別 集 計 表 (繊維製造業48事業所)

～ 前 年 同 期 比 ～

表 5

	事業所数	6	22	8	3	9	48	D I
		燃糸加工	織物製造	染色整理	縫製加工	その他	合計	
業況	好転	0 (0)	2 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	2 (4)	▲ 20.8 (▲20.8)
	不変	4 (4)	14 (11)	5 (6)	3 (3)	8 (6)	34 (30)	
	悪化	2 (2)	6 (8)	3 (2)	0 (0)	1 (2)	12 (14)	
売上	増加	1 (1)	4 (3)	0 (0)	1 (1)	1 (0)	7 (5)	▲ 25.0 (▲16.7)
	不変	3 (4)	9 (13)	2 (4)	2 (2)	6 (7)	22 (30)	
	減少	2 (1)	9 (6)	6 (4)	0 (0)	2 (2)	19 (13)	
採算	好転	0 (0)	1 (2)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	3 (4)	▲ 25.0 (▲18.8)
	不変	4 (4)	16 (16)	3 (4)	2 (2)	5 (5)	30 (31)	
	悪化	2 (2)	5 (4)	5 (4)	0 (0)	3 (3)	15 (13)	
資金繰り	好転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 0	▲ 14.6 (▲14.6)
	不変	5 (5)	20 (20)	5 (5)	3 (3)	8 (8)	41 (41)	
	悪化	1 (1)	2 (2)	3 (3)	0 (0)	1 (1)	7 (7)	
従業員	増加	0 (0)	4 (2)	0 (1)	1 (1)	1 (1)	6 (5)	▲ 4.2 (▲4.2)
	不変	5 (6)	16 (19)	4 (4)	2 (1)	7 (6)	34 (36)	
	減少	1 (0)	2 (1)	4 (3)	0 (1)	1 (2)	8 (7)	

※ 採算は経常利益で判断

新規設備投資集計表 (繊維製造業48事業所)

表 6

設備投資	今 期	実施した ※1	13	来 期	計画している ※2	9
	(事業所数)	実施していない	35	(事業所数)	計画していない	39

	※ 1	※ 2		※ 1	※ 2
1. 土 地	1 件	1 件	5. 付 帯 施 設	2 件	1 件
2. 工 場 建 物	3 件	1 件	6. O A 機 器	2 件	1 件
3. 生 産 設 備	4 件	6 件	7. 福 利 厚 生 施 設	1 件	0 件
4. 車 両 ・ 運 搬 具	3 件	0 件	8. そ の 他	1 件	0 件
複数回答可			合 計	17 件	10 件

景 況 の 推 移 (全業種100事業所)

表 7

～ 前 期 比 ～

	H27.1～3月	H27.4～6月	H27.7～9月	H27.10～12月	今 期 H28.1～3月
業 況	▲ 28.0	5.0	▲ 8.0	▲ 5.0	▲25.0
売 上	▲ 31.0	19.0	2.0	2.0	▲35.0
資金繰り	▲ 15.0	5.0	▲ 6.0	▲ 8.0	▲15.0

業 種 別 集 計 表 (全業種100事業所)

表 8

～ 前 期 比 ～

	事業所数	7	61	13	10	9	100	D I
		建 設 業	製 造 業	卸 売 業	小 売 業	サービス業	合 計	
業 況	好 転	2	3	0	1	1	7	▲ 25.0
	不 変	3	37	8	8	5	61	
	悪 化	2	21	5	1	3	32	
売 上	増 加	2	7	2	3	1	15	▲ 35.0
	不 変	1	23	5	1	5	35	
	減 少	4	31	6	6	3	50	
資 金 繰 り	好 転	2	0	0	0	2	4	▲ 15.0
	不 変	3	50	12	6	6	77	
	悪 化	2	11	1	4	1	19	

景 況 の 推 移 (繊維製造業48事業所)

表 9

～ 前 期 比 ～

	H27.1～3月	H27.4～6月	H27.7～9月	H27.10～12月	今 期 H28.1～3月
業 況	▲26.5	12.2	▲14.6	▲14.6	▲33.3
売 上	▲30.6	30.6	▲ 4.2	▲18.8	▲45.8
資金繰り	▲ 8.2	2.0	▲ 6.3	▲10.4	▲20.8

業 種 別 集 計 表 (繊維製造業48事業所)

表 10

～ 前 期 比 ～

	事業所数	6	22	8	3	9	48	D I
		撚糸加工	織物製造	染色整理	縫製加工	そ の 他	合 計	
業 況	好 転	0	1	0	0	1	2	▲ 33.3
	不 変	4	12	4	3	5	28	
	悪 化	2	9	4	0	3	18	
売 上	増 加	0	1	0	0	3	4	▲ 45.8
	不 変	2	9	1	3	3	18	
	減 少	4	12	7	0	3	26	
資 金 繰 り	好 転	0	0	0	0	0	0	▲ 20.8
	不 変	5	19	4	3	7	38	
	悪 化	1	3	4	0	2	10	

『直面している経営上の問題点』の集計表

表 11

(全業種上位3位)

業 種 順 位	内 容		
	1 位	2 位	3 位
建 設 業	○請負単価の低下・ 上昇難	○官公需要の停滞	○民間需要の停滞
繊維製造業	○需要の停滞	○製品(加工)単価の 低下・上昇難	○原材料価格の上昇
製 造 業 (繊維製造業は除く)	○製品(加工)単価の 低下・上昇難	○生産設備の不足・ 老朽化	○熟練技術者の 確保難
卸 売 業	○需要の停滞	○販売単価の低下・ 上昇難	○小売業の進出による 競争の激化
小 売 業	○購買力の他地域 への流出	○大型店・中型店の 進出による競争の 激化	○販売単価の低下・ 上昇難 ○需要の停滞
サービス業	○従業員の確保難	○人件費の増加	○店舗施設の狭隘・ 老朽化 ○需要の停滞

『直面している経営上の問題点』の集計表

建設業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	0
新規参入業者の増加	1
材料価格の上昇	1
材料の入手難	0
人件費の増加	1
材料費・人件費以外の経費の増加	0
請負単価の低下・上昇難	12
下請単価の上昇	2
金利負担の増加	0
取引条件の悪化	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	4
熟練技術者の確保難	2
下請業者の確保難	0
官公需要の停滞	10
民間需要の停滞	8
その他	1
合 計	42

繊維製造業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	3
新規参入業者の増加	1
製品ニーズの変化への対応	24
生産設備の不足・老朽化	25
生産設備の過剰	0
原材料価格の上昇	26
原材料の不足	3
人件費の増加	17
原材料費・人件費以外の経費の増加	7
製品(加工)単価の低下・上昇難	44
金利負担の増加	1
取引条件の悪化	0
事業資金の借入難	4
従業員の確保難	9
熟練技術者の確保難	24
需要の停滞	54
その他	2
合 計	244

※ 1 位 … … 3 ポ イ ン ト
 2 位 … … 2 ポ イ ン ト
 3 位 … … 1 ポ イ ン ト

『直面している経営上の問題点』の集計表

製 造 業 (繊維製造業は除く)

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	3
新規参入業者の増加	0
製品ニーズの変化への対応	6
生産設備の不足・老朽化	12
生産設備の過剰	0
原材料価格の上昇	4
原材料の不足	1
人件費の増加	6
原材料費・人件費以外の経費の増加	1
製品(加工)単価の低下・上昇難	16
金利負担の増加	0
取引条件の悪化	5
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	6
熟練技術者の確保難	9
需要の停滞	7
その他	0
合 計	76

卸 売 業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	2
メーカーの進出による競争の激化	3
小売業の進出による競争の激化	7
新規参入業者の増加	0
店舗・倉庫の狭隘・老朽化	0
商品在庫の過剰	4
人件費の増加	0
人件費以外の経費の増加	5
販売単価の低下・上昇難	11
仕入単価の上昇	4
金利負担の増加	0
代金回収の悪化	2
事業資金の借入難	3
従業員の確保難	0
需要の停滞	26
その他 (為替変動が激しすぎる。)	1
合 計	68

※ 1 位 … … 3 ポ イ ン ト
 2 位 … … 2 ポ イ ン ト
 3 位 … … 1 ポ イ ン ト

『直面している経営上の問題点』の集計表

小 売 業

内 容	ポイント
大型店・中型店の進出による競争の激化	8
同業者の進出	3
購買力の他地域への流出	9
消費者ニーズの変化への対応	5
店舗の狭隘・老朽化	5
駐車場の確保難	0
商品在庫の過剰	0
人件費の増加	2
人件費以外の経費の増加	0
販売単価の低下・上昇難	7
仕入単価の上昇	1
金利負担の増加	0
代金回収の悪化	0
事業資金の借入難	3
従業員の確保難	2
需要の停滞	7
その他	0
合 計	52

サ ー ビ ス 業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	1
新規参入業者の増加	3
利用者ニーズの変化への対応	1
店舗施設の狭隘・老朽化	8
人件費の増加	10
人件費以外の経費の増加	4
利用料金の低下・上昇難	3
材料等仕入単価の上昇	2
金利負担の増加	3
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	11
熟練技術者の確保難	0
需要の停滞	8
その他	0
合 計	54

※ 1 位 … … 3 ポ イ ン ト
 2 位 … … 2 ポ イ ン ト
 3 位 … … 1 ポ イ ン ト

图 1

景況 DI (全業種)－前年同期比－

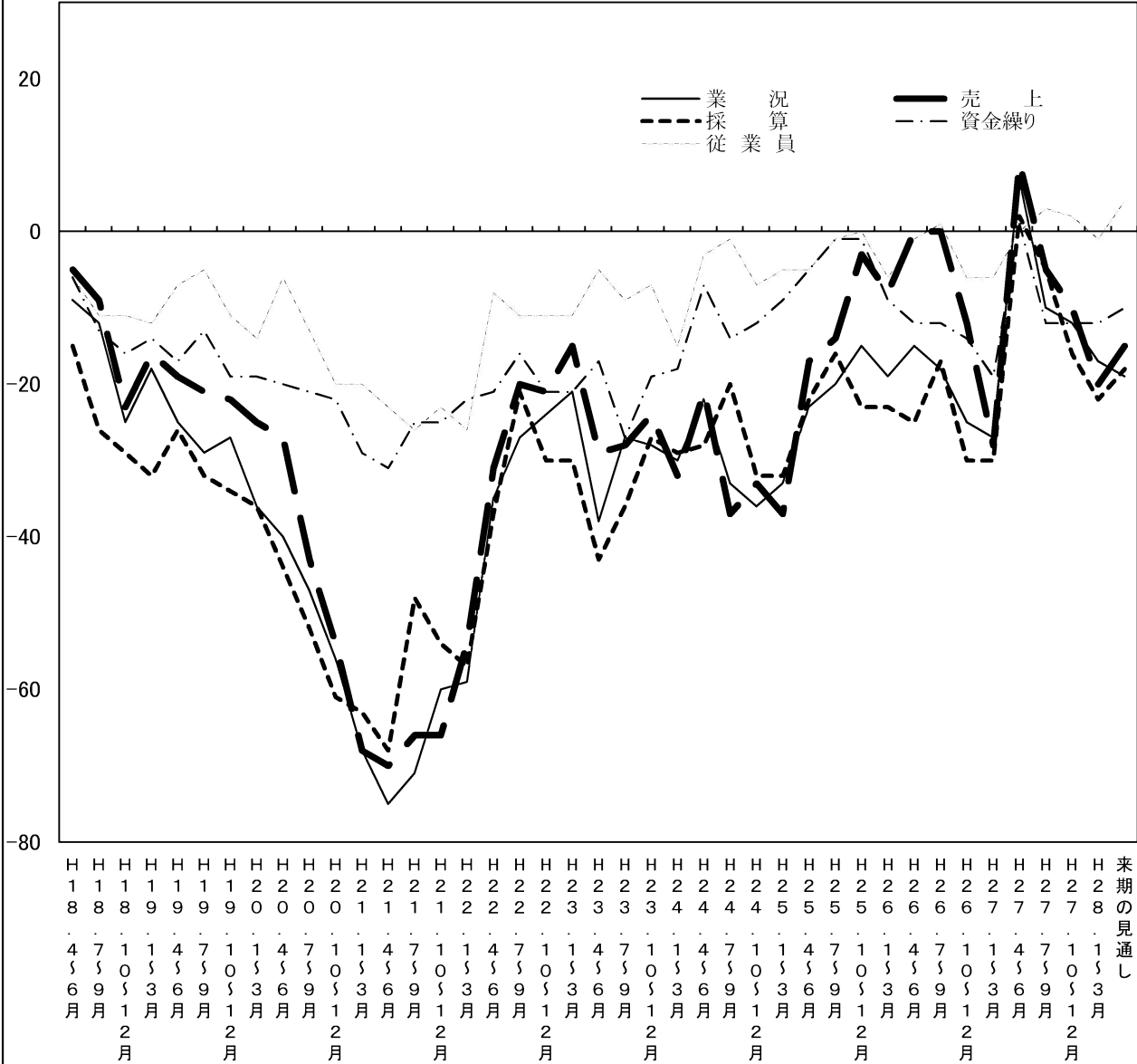
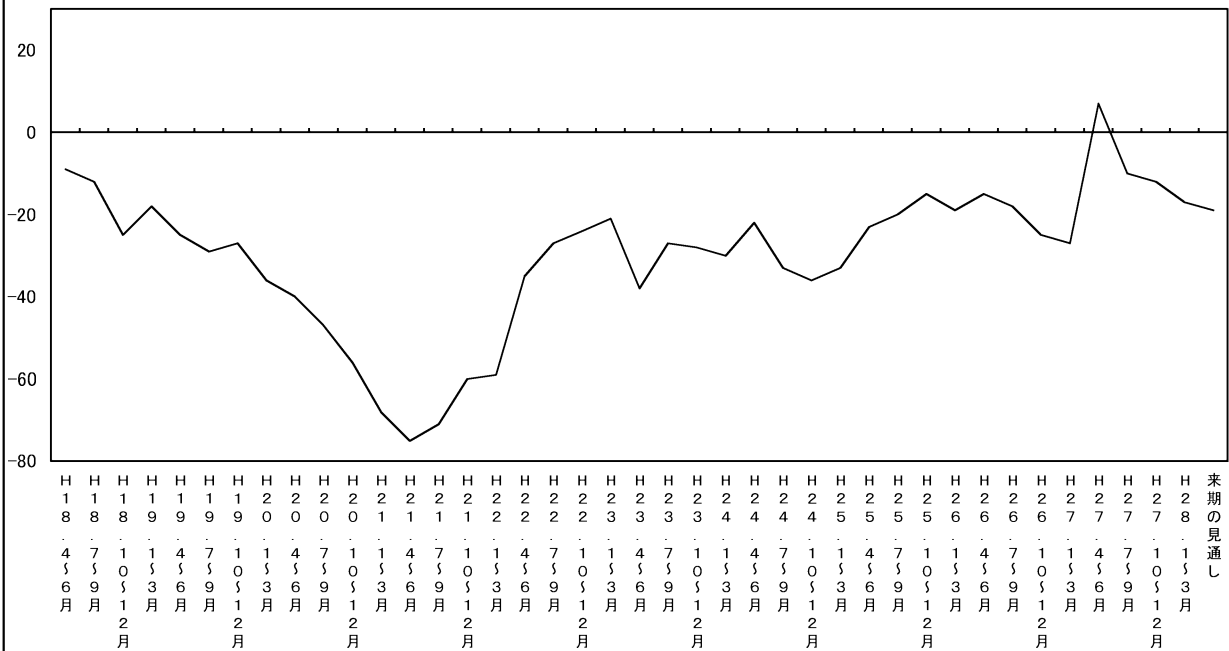
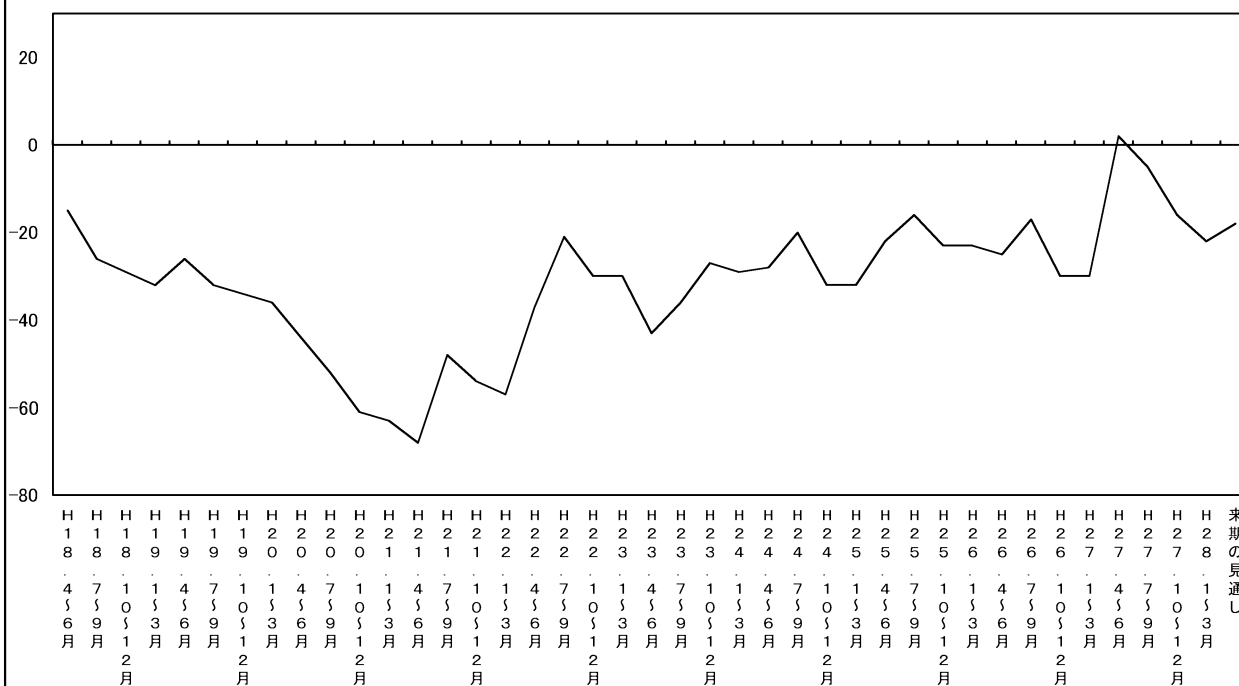


図 2

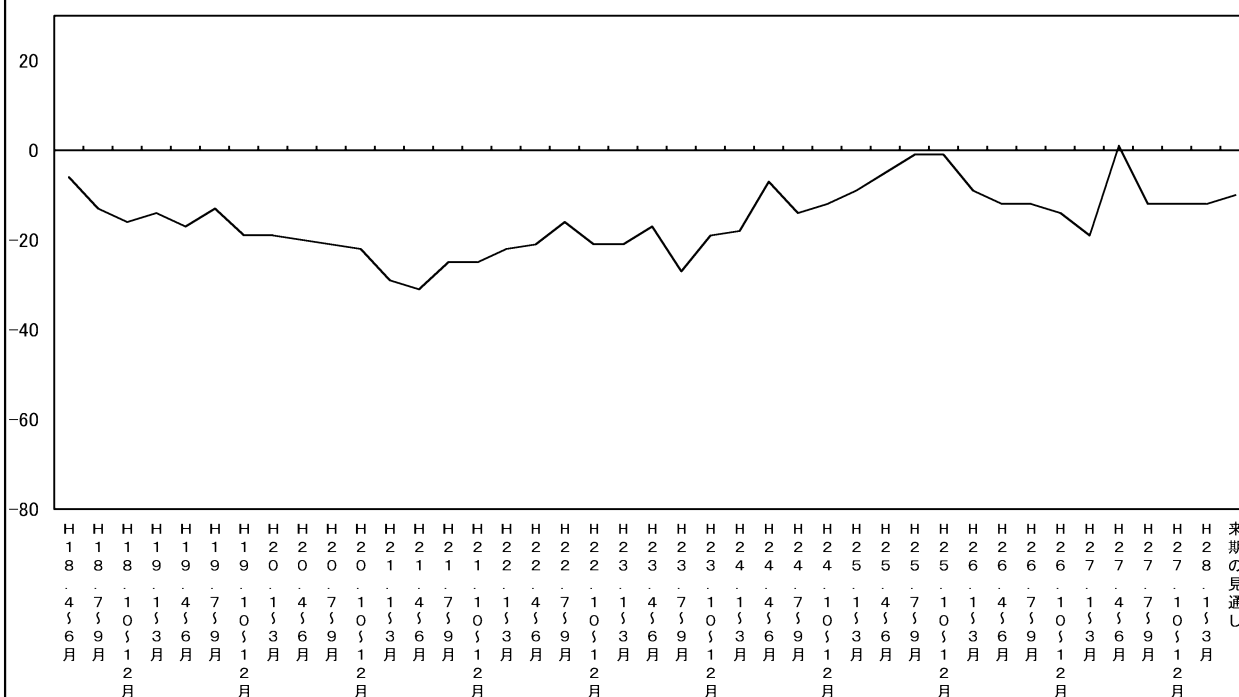
業 況 DI ー前年同期比ー



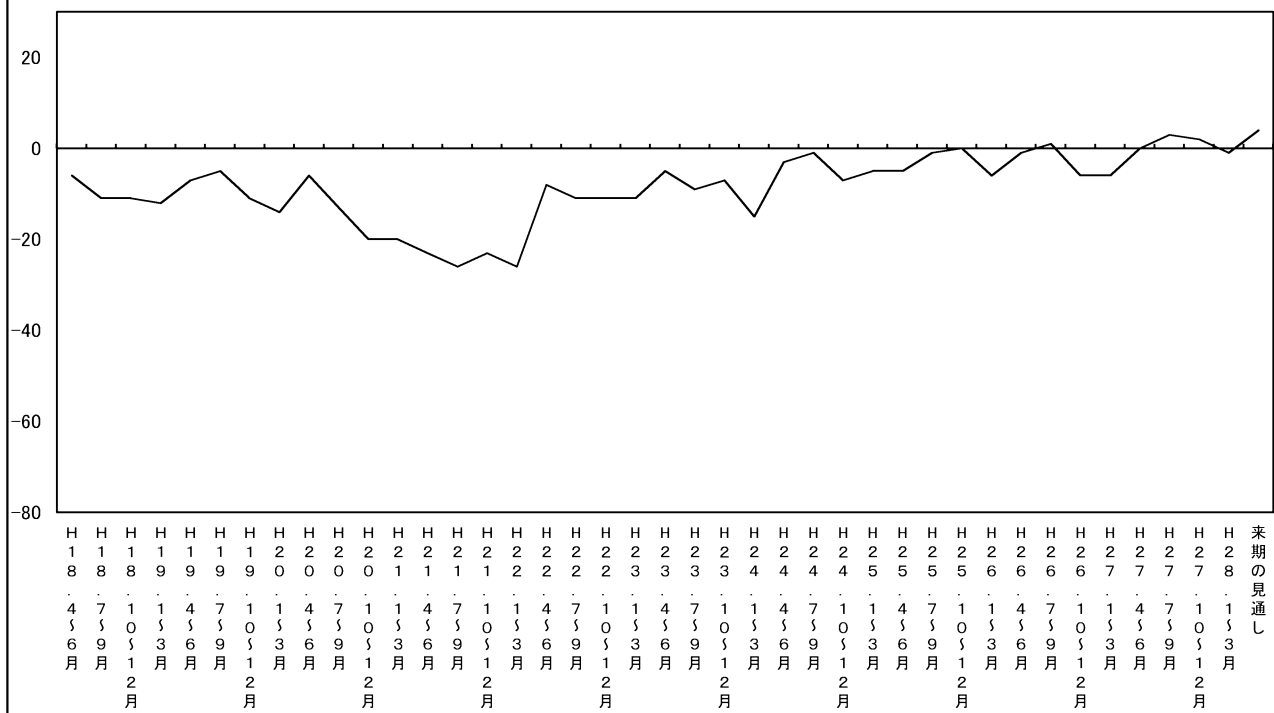
採 算 DI ー前年同期比ー



資金繰り DI ー前年同期比ー



従業員 DI ー前年同期比ー





一 宮 商 工 会 議 所
中 小 企 業 相 談 所

一宮市栄四丁目6番8号(〒491-0858)

T E L (0586) 72-4611

F A X (0586) 72-4411

U R L <http://www.ichinomiya-cci.or.jp>

E-mail soudan@ichinomiya-cci.or.jp